

★★★ 日本プロテオーム学会 学会通信第 392 号 ★★★

2022.03.04

---

【日本プロテオーム学会通信】は、日本プロテオーム学会会員の皆様に配信しています。【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問合せ】【掲載希望】は、日本プロテオーム学会事務局（info@jhupo.org）にお願いいたします。

---

■■■ 第 19 回北里疾患プロテオーム研究会のご案内 ■■■

会期：2022 年 3 月 16 日（水）13:00～18:00

会場：オンライン開催（先着 100 名）

参加費：無料

日本プロテオーム学会員の皆様

平素より日本プロテオーム学会にご協力いただき誠にありがとうございます。  
北里大学理学部の小寺義男先生より第 19 回北里疾患プロテオーム研究会開催のご案内が届きましたのでお知らせいたします。

ご案内サイト

[short.gy/kUIm6X](https://short.gy/kUIm6X)

参加申し込みサイト（先着 100 名）

[short.gy/HBjQrr](https://short.gy/HBjQrr)（参加申込締切日 2022 年 3 月 15 日(火) 15:00 まで）

詳細は下記のとおりです。

第 19 回 北里疾患プロテオーム研究会  
— 様々な方向に広がるプロテオミクスの最前線 —  
(2021 年度北里大学共同研究(AKPS)振興資金支援事業)

日 時 2022 年 3 月 16 日(水)13:00～18:00

開催方式 オンライン

参加申込サイト [short.gy/HBjQrr](https://short.gy/HBjQrr)(先着 100 名)

主 催 北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター

後 援 日本プロテオーム学会

## 【プログラム】

開会の挨拶 13:00

【第1部】 13:05 - 13:50

北里大学共同研究 (All Kitasato 共同研究プロジェクト) 研究報告

研究代表者: 北里大学理学部疾患プロテオミクスセンター 小寺義男

【第2部】北里大学におけるプロテオミクス 13:55 - 14:25

AKT シグナル経路による、iPS 細胞作製過程での、代謝リモデリングを介したエピゲノム制御機構

北里大学理学部 関田 洋一

【第3部】招待講演 14:40 - 18:00

1. キナーゼ基質モチーフ標的型リン酸化プロテオミクス

京都大学大学院薬学研究科 小形 公亮

2. 油中液滴法を基盤とした 1 細胞プロテオミクス

熊本大学大学院生命科学研究部 増田 豪

3. リン酸化シグナル解析を用いたがん個別化医療への展開

医薬基盤・健康・栄養研究所創薬デザインセンター 足立 淳

4. HLA 提示抗原ペプチドによる疾患・感染症治療法の開発

東京大学アイソトープ総合センター 川村 猛

問い合わせ先

北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター

小寺義男 (koder@kitasato-u.ac.jp)